

PROTECH®

センターステーション

DS-550

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう
大切に保管してください。

安全上の注意

必ずお守りください。

プロテック商品共通 別売ACで使用される場合を含む

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

設置について

警告

■不安定な場所におかない！  落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 禁止	■電源コードに重い物を乗せない！  下敷にならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。 禁止	■水場に設置しない！  火災・感電の原因となります。 水場使用禁止
--	---	---

異常時の処理について

警告

■本機を落としたり、破損した場合は電源スイッチを切り、電源を抜く！  そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。 電源を抜く	■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！  そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。 電源を抜く	■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！  そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。 ●お買い上げの販売店に御相談ください。 電源を抜く
■煙りが出ている、変なにおいや音がある等の異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！  電源を抜く	■電源コードが痛んだ場合は、交換する！  そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。 ●お買い上げの販売店に御相談ください。	

安全上の注意

必ずお守りください。

使用方法について

警告

<p>■本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！</p>  <p>こぼれて、本機内部に入ると、故障や事故をおこすおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>■本機を改造しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p>
<p>■水場で使用しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>水場使用禁止</p>	<p>■本機の裏フタ・キャビネット・カバー等をはずさない！</p>  <p>感電の原因となります。点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。</p> <p>分解禁止</p>	<p>■機器がぬれたり、水が入らないようにする！</p>  <p>火災・感電をおこすおそれがあります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。</p> <p>禁止</p>

使用方法について

注意

お手入れについて

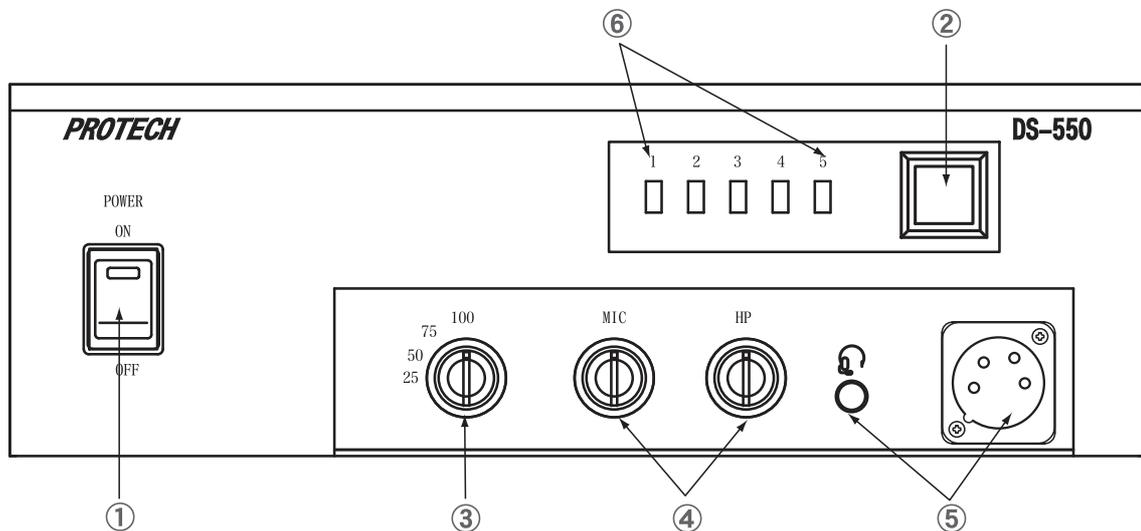
<p>■本機の上に重い物を置かない！</p>  <p>バランスがくずれて、落下して、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>■本機に乗らない！</p>  <p>倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>■お手入れの際は安全のため、スイッチを切り、電源を抜く！</p>  <p>感電の原因となることがあります。</p> <p>電源を抜く</p>
<p>■使用しない時は、安全のため電源を抜く！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>電源を抜く</p>	<p>■移動させる場合は、電源を抜き、外部のコードをはずす！</p>  <p>コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源を抜く</p>	<p>■1年に1度くらいは、販売店に内部掃除の相談を！</p>  <p>本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。</p>

目次

安全にお使いいただくために必ずお守りください	2～3
ご使用にあたってのお願い	2～3
各部名称と働き	5～8
正面パネル	5
背面パネル	6～8
主な使用方法	9～12
調整及び使用	13
オプション	14
外形図	15
主な仕様	17

各部名称と働き

正面パネル



① 電源スイッチ

主電源のON、OFFを行います。

② タリー表示灯

リアパネルのTALLY INから入力により、CH1,2,3のタリー信号を表示します。

③ ケーブル切換スイッチ

CH毎に25m/50m/75m/100mの4段階のケーブル補償を切換えます。

④ INCOMボリューム

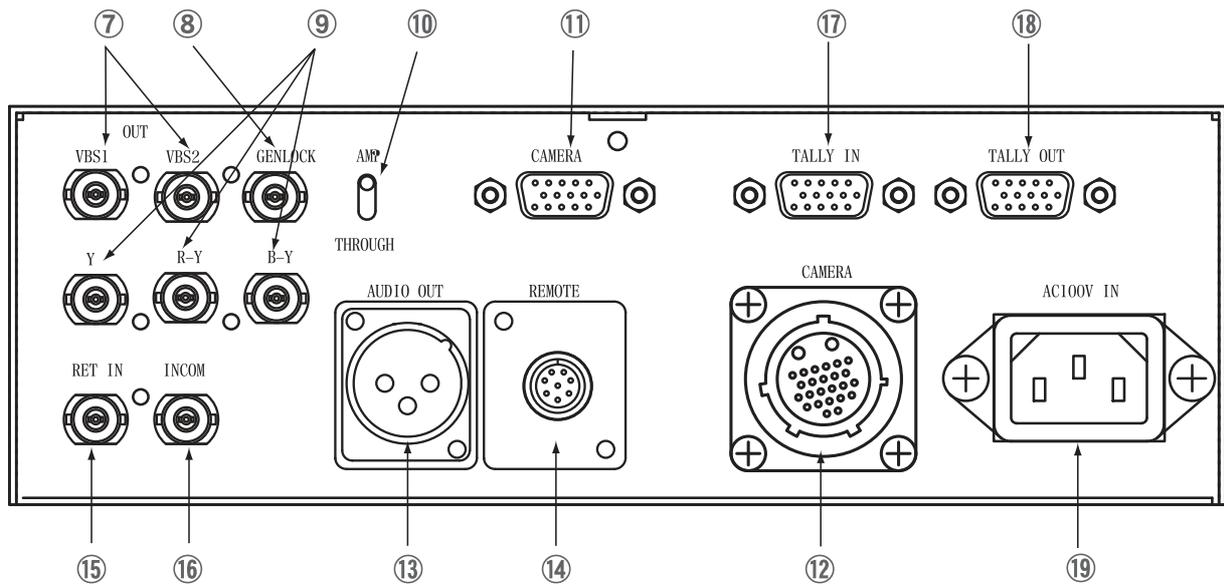
INCOMヘッドセットコネクタ(⑤)に接続されたヘッドセット(別売FL-301)のMICレベルとH.PLレベルを調整するボリュームです。

⑤ INCOMヘッドセットコネクタ

インカムを使用する場合にヘッドセット(別売FL-301)を挿入するコネクタ。

⑥ TALLY SELECTスイッチ

TALLY INコネクタ(⑥)の1～5CHのタリー信号のどのタリー信号によりTALLYを点灯させるかを選択するスイッチ。2カ所以上選択するとそのCHによりどちらでも点灯します。



⑦ VIDEO 出力コネクタ

コンポジットビデオ信号を出力させるBNCコネクタ。

⑧ GENLOCK入力コネクタ

GENLOCK入力信号を入力するBNCコネクタ、AMP切換スイッチ(⑨)によりケーブル補償の働くAMPを通すか、回路をスルーさせてTC信号に使用することもできます。

⑨ コンポーネント(Y,R-Y,B-Y)出力

HD及びSDアナログコンポーネント信号(Y,B-Y,B-Y)を出力します。

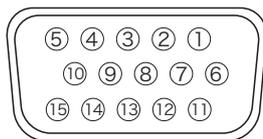
⑩ AMP切換えスイッチ

GENLOCK信号をケーブル補償の働くAMPを通すかスルーさせるかを切換えます。

⑪ CAMERA 15Pコネクタ

DS-450と15Pケーブル(別売)により接続するコネクタ。

■ 15ピン入出力端子

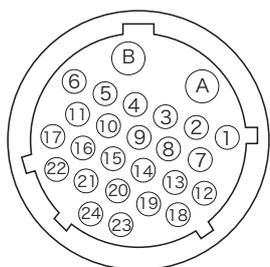


1	VIDEO IN	6	VIDEO SG	11	
2	GEN OUT X	7	GEN OUT G	12	DS-450 POW
3	RET V OUT	8	RET VOUT G	13	INCOM
4	TALLY OUT	9		14	
5	SG	10	GND	15	

⑫ CAMERA26Pコネクタ

DS-450と26Pケーブル(ソニー社製)により接続するコネクタです。

■26ピン入出力端子

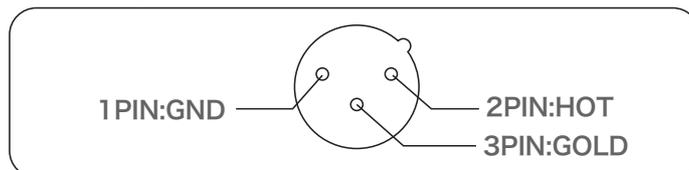


1	VIDEO IN	14	REM POW(NC)
2	VIDEO SG	15	TALLY OUT
3	Y SG	16	GEN OUT G
4	Y IN	17	REM VIDEO G
5	R-Y IN	18	RET V OUT
6	R-Y SG	19	RET V OUT G
7	B-Y IN	20	INCOM
8	B-Y SG	21	GEN OUT X
9	MIC X	22	REM TX Y
10	MIC Y	23	REM RX X
11	MIC G	24	REM RX Y
12	RMT TXX	A	+12V
13	REM VIDEO X	B	GND

⑬ AUDIO OUTコネクタ

キャノンXLR3ピンオス

ピンアサイン キャノン3Pオス



⑭ REMOTEコネクタ

ソニー社製RM-B150,750に適合するコネクタです。リモコン付属のケーブルにてリモコンと接続します。

(注)他のリモコンを使用するシステムの場合は弊社サポートセンターに御相談下さい。

⑮ RET INコネクタ

RET映像(コンポジット)を入力するBNCコネクタ

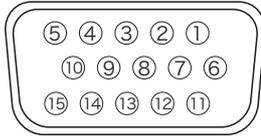
⑯ INCOMラインコネクタ

弊社製インカムFD-300A又はFD-800SをBNCケーブルにて接続するBNCコネクタです。

⑰ TALLY INコネクタ

タリー信号を入力させる15Pコネクタでオープンコレクタは接点を接続して下さい。

■15ピン入力端子



1	TALLY 1	6		11	
2	TALLY 2	7		12	
3	TALLY 3	8		13	
4	TALLY 4	9		14	
5	TALLY 5	10	GND	15	

⑱ TALLY OUTコネクタ

スイッチャー等からのタリー信号を次のDS-550に送る為のコネクタです。

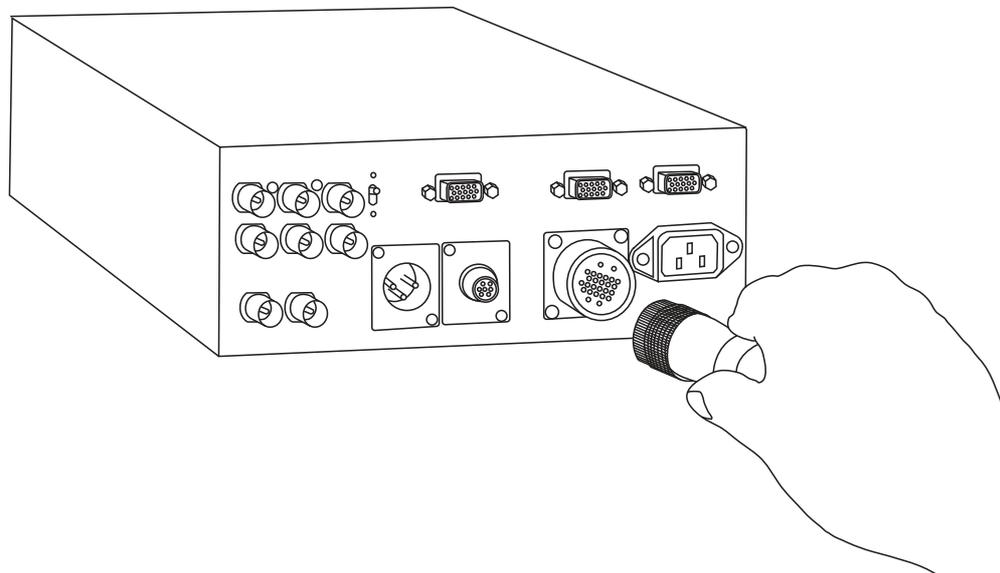
⑲ AC100V INコネクタ

AC100V 50/60Hz入力コネクタです。

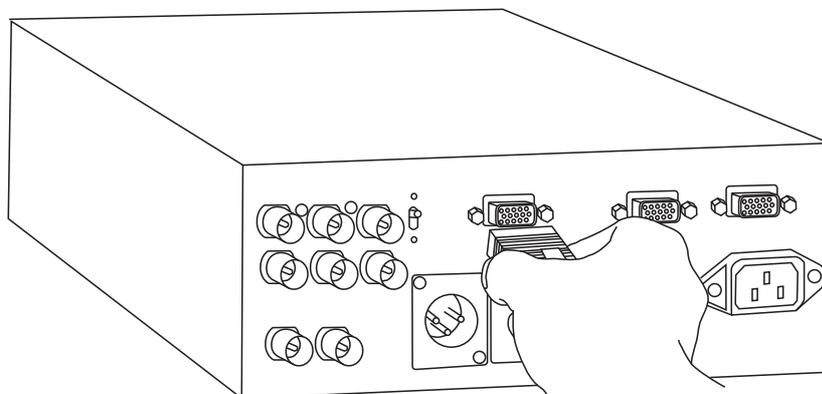
主な使用方法

1.背面のカメラコネクタにカメラアダプタDS-450と接続する26P又は15Pケーブルを接続します。

26Pケーブルを使用すると全ての機能が使えます。



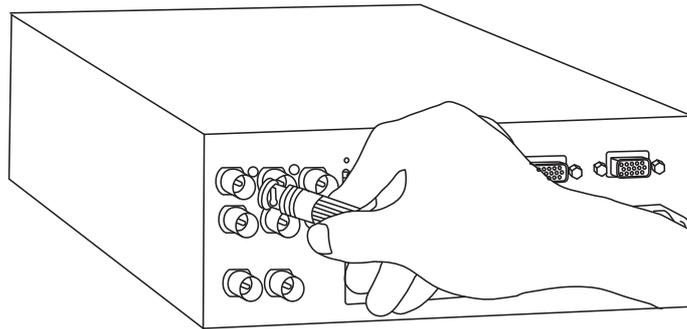
専用15Pケーブルを使う場合は機能が限定されます。



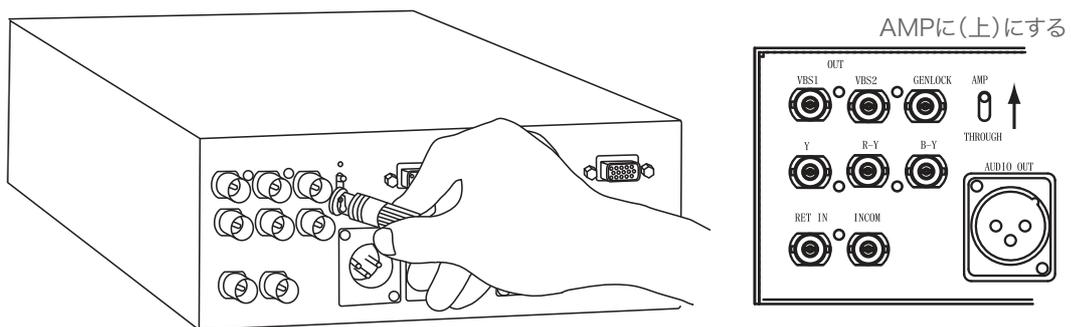
使用できる機能
VIDEO IN
GENLOCK OUT
RET VIDEO
INCOM
DS-450への電源

(注)カメラへの電源供給はできませんので4P又はVシュータイプの電源
又はバッテリーを御使用下さい。

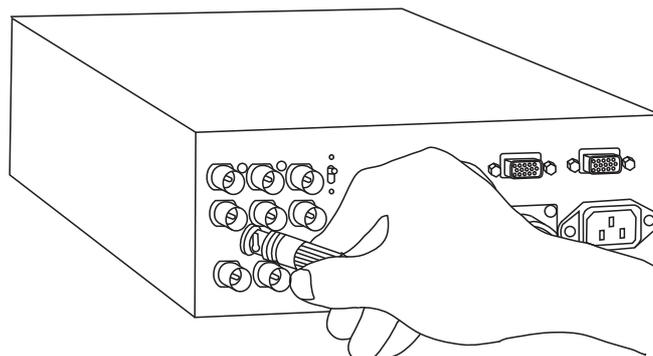
2.VIDEO信号(コンポジット)を使う場合はVBS1又はVBS2にBNCケーブルにて接続します。



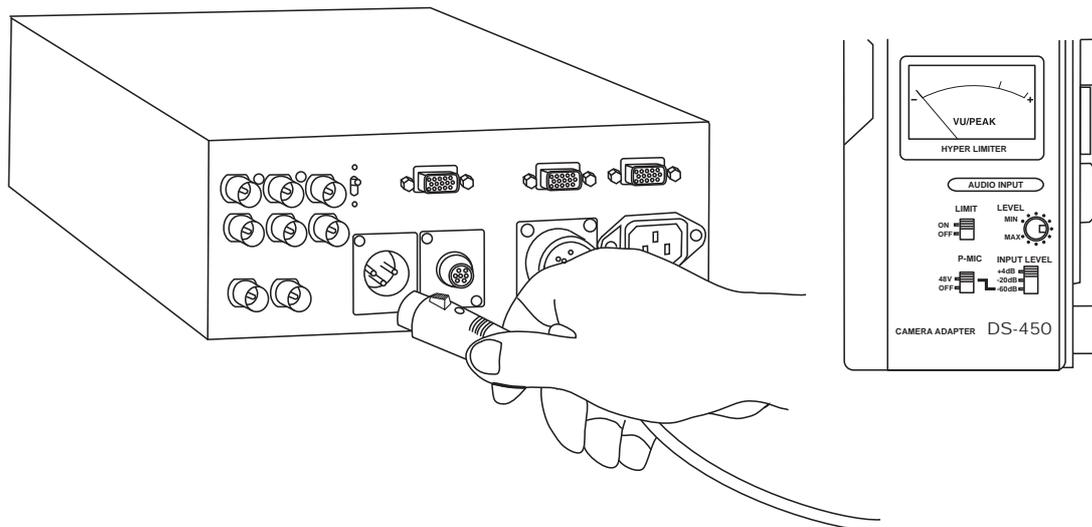
3.カメラにGENLOCK信号を送る場合はGENLOCKにBNCケーブルを接続し、AMP→THROUGHスイッチをAMPに切換えます。CH毎に入力して下さい。



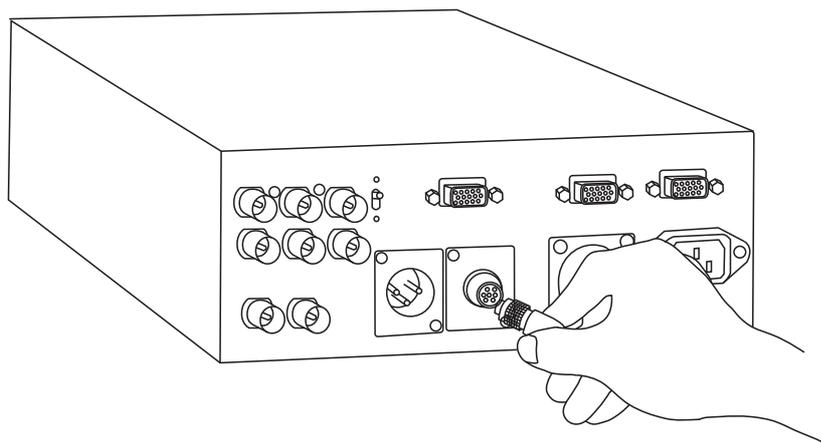
4.コンポーネント(Y,R-Y,B-Y)を使用する場合はY,R-Y,B-Y OUTにBNCケーブルにて接続します。



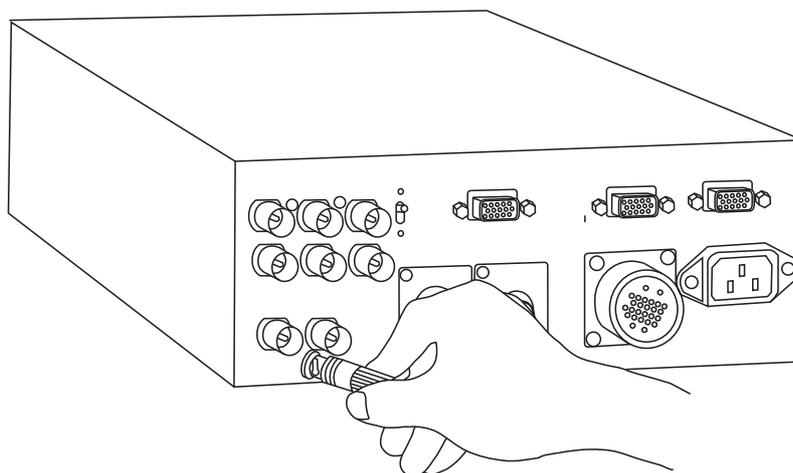
5. AUDIO OUTを使用する場合はキャノン3Pメスコネクタを接続します。この場合調整は全てカメラ側(DS-450)での調整となります。



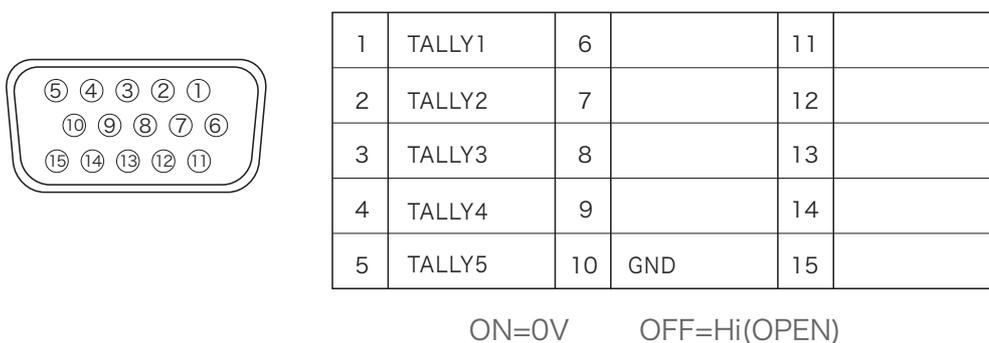
6.カメラリモコン(ソニー社製RM-B150,B750)を使用する場合は、カメラリモコンの付属ケーブルにてREMOTEコネクタを接続します。



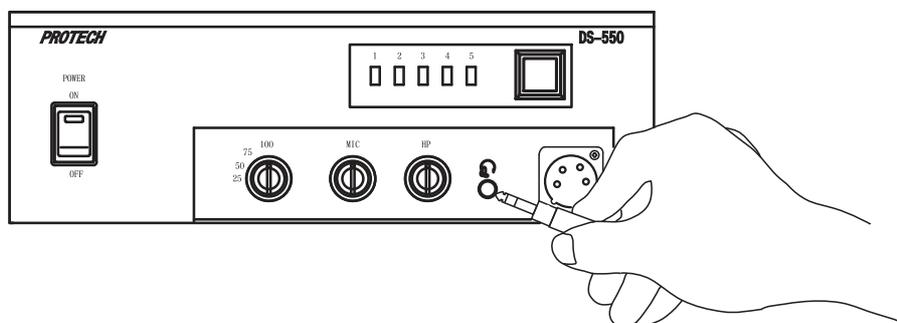
7.カメラへのRET信号(コンポジット)を返すには共通の入力RET(背面h左端)にBNCにて接続します。



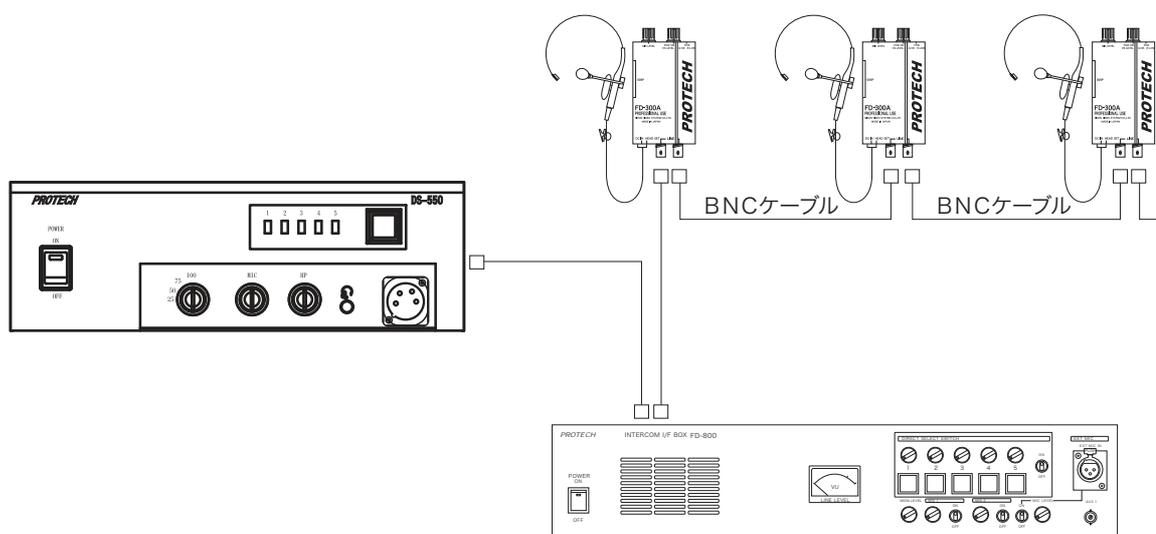
8.カメラにTALLY表示をさせるには、共通もTALLY INコネクタのCH各のタリー入力とGNDをスイッチャー等と接続します。



9.正面パネルのヘッドホンコネクタにヘッドセットFL-301 (別売)またはFL-401 (別売)を接続します。



10.インカム機能が本体にありますますが更に必要な場合は背面のINCOMコネクタにBNCケーブルを使ってFD-800、FD-300Aと接続します。

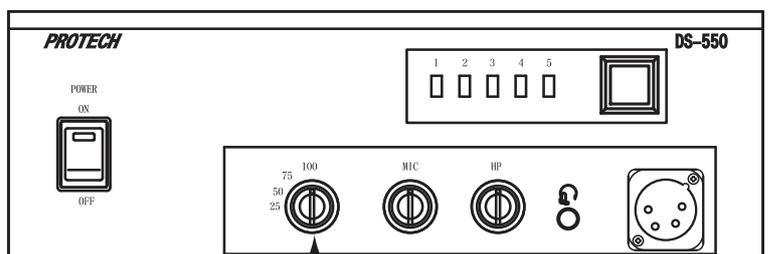


11.これによりケーブル接続完了です。

調整及び使用

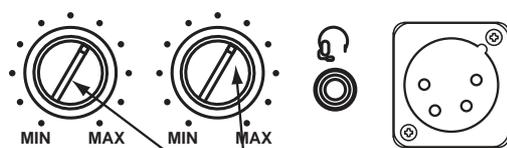
1.正面左端のPOWERスイッチをONにします。

2.各CHに接続された26P又は15Pケーブルの長さに合わせてケーブル補償の設定を25m/50m/75m/100mから選んで切替えます。



ケーブルに合わせて
25m/50m/75m/100m
に切替えます。

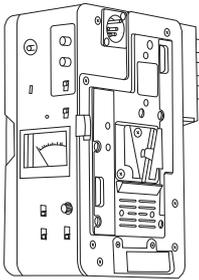
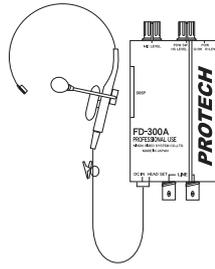
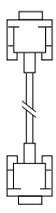
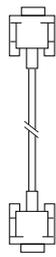
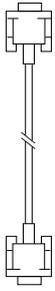
3.インカムのヘッドセットを頭にかけてH.PとMICボリュームを除々に上げていきます。
相手の声と自分の声のMICの声がよく聞こえるように2つのボリュームを調整します。



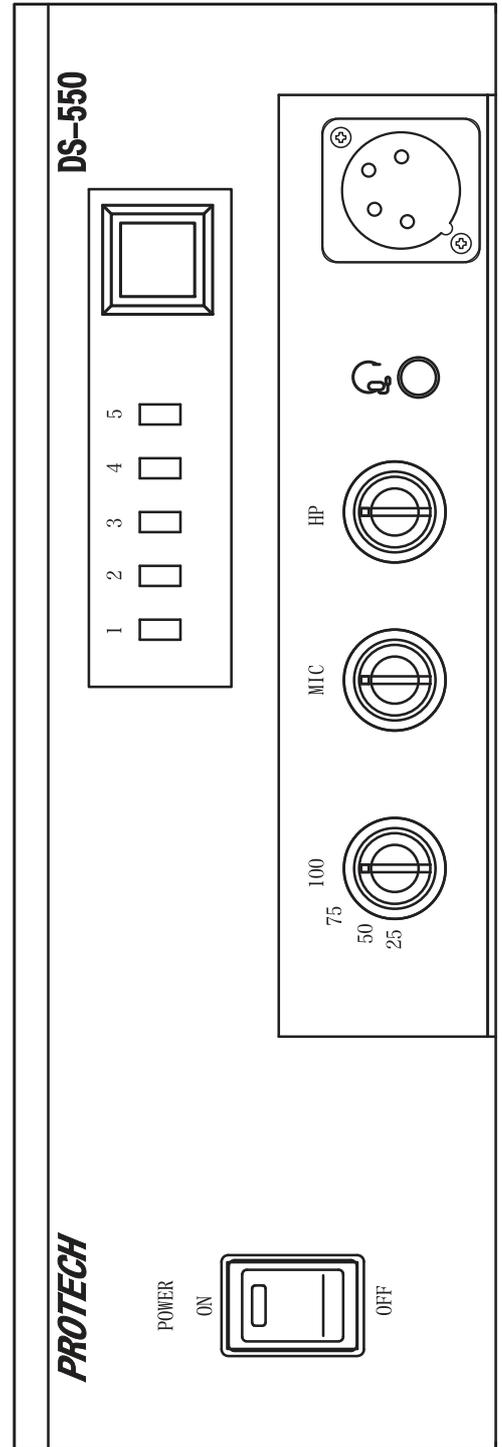
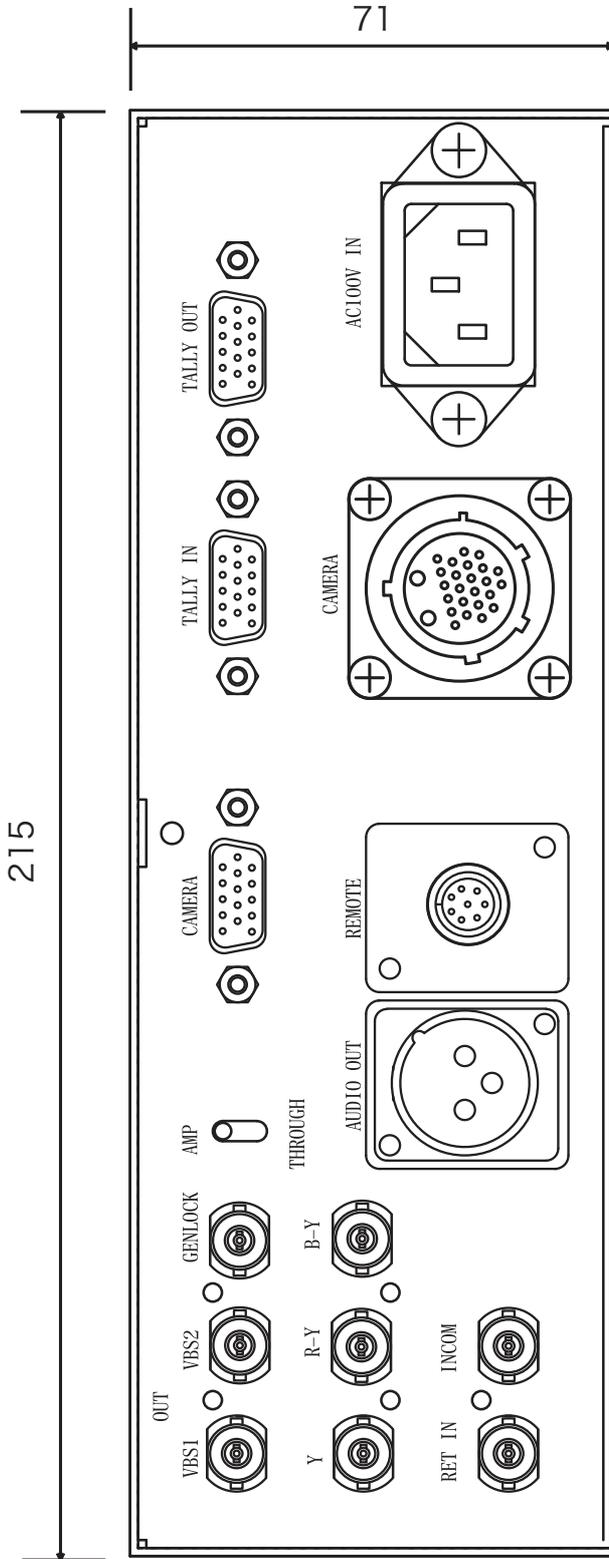
調整する

4.スイッチャーからタリー信号を出力させ正面パネルのタリー表示が点灯することをチェックします。
これによりマルチカメラシステムツールは正しく調整がされました。カメラからの映像出力がスイッチャー等に出画され、リターン映像がカメラ側に出画されれば接続もOKです。

オプション

		
<p>カメラアダプター DS-450 税抜価格150,000円 (税込価格157,500円)</p> <hr/> <p>マルチカメラ収録のための カメラアダプター</p>	<p>有線式インターカム FD-300A 税抜価格31,000円 (税込価格32,550円)</p> <hr/> <p>小型有線式インターカム</p>	<p>DS-450用ヘッドセット FL-301 希望小売価格11,000円 (税込価格11,550円)</p> <hr/> <p>DS-450に使用するヘッドセット。</p>
		
<p>15ピンマルチケーブル MCZ-15M 税抜価格18,800円 (税込価格19,740円)</p> <hr/> <p>DS-450とDS-850とをつなぐ マルチケーブル。15m。</p>	<p>15ピンマルチケーブル MCZ-30M 税抜価格29,800円 (税込価格31,290円)</p> <hr/> <p>DS-450とDS-850とをつなぐ マルチケーブル。30m。</p>	<p>15ピンマルチケーブル MCZ-50M 税抜価格42,000円 (税込価格44,100円)</p> <hr/> <p>DS-450とDS-850とをつなぐ マルチケーブル。50m。</p>

外觀圖



主な仕様

入力部		一 般	
映 像	RET IN コンポジット BNC×1, 1Vp-p 75Ω GENLOCK IN BNC×1, 1Vp-p, 75Ω	電 源	AC85V~115V 消費電力 最大約 140W (カメラ電源最大負荷時)
リモート	REMOTE 8P×1, RM-B150, RM-B750	外形寸法	215×71×300mm(幅×高さ×奥行き)
その他	TALLY IN ミニ Dsub15P×1	使用温度	0°C~40°C
出力部		保存温度	-20°C~60°C
映 像	VBS OUT1/2 コンポジット BNC×2, 1Vp-p, 75Ω	質 量	約3.6kg
	Y/R-Y/B-Y OUT アナログコンポーネント BNC×3, 75Ω		
音 声	AUDIO OUT XLRタイプ 3Pオス		
電 源	CAMERA 26P DC16V 6.2A (100W)×1		
その他	INCOM BNC×1,FD300A用 HEAD SET ミニジャック×2(ステレオ), FL-301用 CAMERA 26P×1 CAMERA ミニDsub15P×1		

アフターサービス

■保証書

本製品には保証書が添付されています。

お買い求めの際に販売店の押印がない場合は、無効となります。

保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。(送料等はお客様負担でお願いします。)

詳しくは保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、

有料で修理させていただきます。

■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みのうえ、

もう一度ご確認ください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、

またはサービスセンターへお問い合わせください。

■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談はお買い上げの販売店、

またはサービスセンターへお問い合わせください。

修理・お問い合わせ窓口

○website <http://www.protechweb.jp> ○e-mail support@protechweb.jp

PROTECH® サポートセンター

☎ 0567-24-4581

○受付時間 午前10時～午後6時まで(土・日・祝日を除く)

修理品
送り先

(株) 日本ビデオシステム プロテックサポートセンター

〒496-8005

愛知県愛西市諸桑町郷城218番地

TEL 0567-24-4581 FAX 0567-24-4577